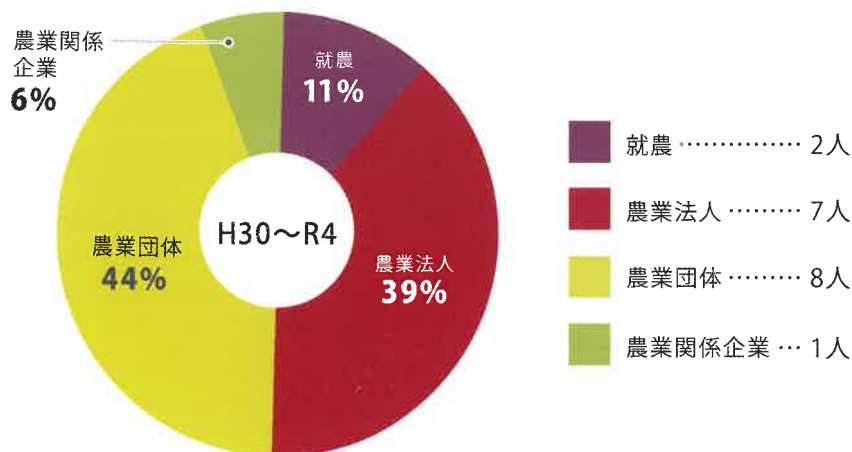


進路状況 Future Course ● 卒業生進路状況(過去5年間H30~R4)



年度	就農	農業法人	農業団体	農業関係企業	計
R4	1	3	1		5
R3	1	2			3
R2		1	2		3
R1		1	3	1	5
H30			2		2
専攻科計	2	7	8	1	18

進路先一覧

- **就農** / 自営就農(2)
- **農業法人** / (株)斎庵 (株)五一ワイン ドリームファーム 丸藤葡萄酒工業(株) サントリーワインセンターナショナル 志村葡萄研究所 (株)KISVIN
- **農業団体** / JA梨北(2) JAフルーツ山梨(2) JA笛吹 JA全農やまなし(2) 笛吹川沿岸土地改良区
- **農業関連企業** / 日本植生(株)



専攻科に学んで

令和3年度 専攻科
落葉果樹学科卒業

丸藤葡萄酒工業株式会社 就職

川崎 琴葉さん



専攻科では、果樹試験場での実習や山梨の特産果樹についてのより細かな講義、先輩が設立した模擬会社で、生産から販売までの6次産業の流れを実際の経験を通して学ぶことができました。

特に農業経営やマーケティングの講義は多くの現場に通じるものがあり、学んだ内容が普段の生活の中でも活かされていて、今まで見えなかった背景を汲み取ることができるようになったのはとても面白い経験でした。また、ワイン県山梨ならではの講義・実習として醸造用ブドウやワインについて学ぶことができました。そして、これらの講義・実習は少人数なため、疑問点はすぐに解決でき、とても密度の濃い授業を日々受けることができました。先生方は専門分野を持ちつつも多方面に通じておられる方々なので、一つの講義の中で様々な知識を関連付けて学ぶことができました。

卒業後は、丸藤葡萄酒工業株式会社に就職します。学校で得た知識や培った技術を基に美味しいワインをより多くの皆様にお届けする一員になりたいと思っています。栽培面では特に正確性に加えて効率も重視されるので、先輩方について行けるように努力していきたいと思っています。

令和4年度 専攻科
落葉果樹学科卒業

全国農業協同組合連合会
山梨県本部 就職

三井 陶冶さん



専攻科では、養成科の時に学んだ栽培技術を生かしながら果樹試験場では先端技術実習や農業法人等での派遣研修でさらなる農業技術の習得を目指し、養成科ではあまり勉強しなかったマーケティングやビジネスプランなどの農業経営に関する講義も専門の講師から受けることができ、農業分野について深く学ぶことができました。

特に、ビジネスプランの授業の一環で農産物加工を手掛ける模擬会社を設立しており、学生のみで仕入れから商品の計画、会社の運営、加工、販売までの流れを実際に行い学ぶことができます。今年からはブランド化を目標に会社の運営を行っており、SDGsやフードロス問題についても取り組み始めました。

このように専攻科では、自分たちで計画を立て、それを実行し改善点を見つけ次につなげるような授業が多くなるため、自分で考えて行動する力をつけることができました。

卒業後は、全国農業協同組合連合会山梨県本部に就職する予定です。今後は指導を受ける立場ではなく、指導する立場になるため不安はありますが、山梨県の農業を更に盛り上げ、より良いものにしていけるように農林大学校で学んだことを生かしながら努力していきたいと思っています。